

平成 20 年度「対話と実行座談会」ご意見の反映

県内 34 市町村で 36 回開催された座談会でいただいた皆さまからのご意見と、県政に反映された主なものをご紹介します。

農 林 業

【ご意見】 資材や原油の高騰など、農家の経営状況は厳しい。レンタルハウス事業については、補助率や最高限度額の見直しをお願いしたい。

レンタルハウス整備事業の要件緩和

農家の厳しい経営状況を踏まえて、農家の負担等も考慮して、補助率の引き上げなど、より活用しやすい事業としました。

【ご意見】 高知の森林を生かして、バイオ燃料などの環境保全型の事業を導入していったらどうか。

木質バイオマス普及事業・間伐材搬出支援事業の創設

林地に放置されている残材の収集・運搬コストの低減や、利用する機械を普及させることを支援する仕組みづくりに取り組んでいきます。

健 康 福 祉

【ご意見】 高齢者や障害者、子どもも交えた地域の拠点、集いの場所が必要。制度を柔軟に対応させて、いろいろな人の力をつないでいけるような知恵をいただきたい。

ふるさと雇用再生あったかふれあいセンター推進事業費補助金の創設

平成 21 年度から国の「ふるさと雇用再生特別交付金」を活用して、子どもから高齢者まで年齢や障害の有無にかかわらず、誰もが気軽に集い、地域のニーズに応じた生活支援サービスなどを受けることができる「あったかふれあいセンター」の整備を進めていきます。

中 山 間 対 策

【ご意見】 中山間地域の鳥獣被害は深刻。シカ、イノシシ、サルを減らす方法を考えてほしい。

シカ被害特別対策事業の拡充

狩猟期間中に狩猟者登録された方がシカを捕獲した場合に捕獲報償金を支払うなど、鳥獣被害への対策を強化して、中山間地域の生活支援に取り組んでいきます。

イン フ ラ 整 備

【ご意見】 インターネット高速回線が使えるようにしてほしい。

情報通信基盤整備事業費補助金の創設

地域間の情報格差をなくしていくため、市町村が実施するブロードバンド網整備に補助金を交付します。